



本事業は、SDGsの「17 パートナリーシップで目標を達成しよう」に資する取組です。

2025 年 8 月 29 日（金）
愛知県経済産業局産業部
産業立地通商課国際業務企画グループ
担当 唐松、上野
内線 5299、3448
ダイヤルイン 052-954-6356

愛知県経済産業局中小企業部
中小企業金融課経営支援・調整グループ
担当 大森、中田
内線 3399、3330
ダイヤルイン 052-954-6332

愛知県政策企画局国際課
国際戦略グループ
担当 上窪、織田
内線 2256、2447
ダイヤルイン 052-954-6130

知事のフィリピン渡航中の行事結果について

2025 年 8 月 28 日（木）午前、知事はフィリピン共和国マニラ近郊のカランバ市にある、デンソーフィリピンコーポレーションを訪問しました。

午後には、2027 年に愛知・名古屋で開催予定の「第 60 回アジア開発銀行年次総会」に関する意見交換のため、マニラ首都圏にあるアジア開発銀行本部を訪問しました。

その後、政府機関である経済企画開発省を訪問し、カルロス・アバド・サントス経済企画開発省地域開発グループ次官と面談しました。

1 デンソーフィリピンコーポレーション訪問

（担当課：産業立地通商課）

（1）日時

2025 年 8 月 28 日（木）午前 9 時 15 分から午前 11 時 35 分まで

（日本時間 8 月 28 日（木）午前 10 時 15 分から午後 0 時 35 分まで）

（2）場所

デンソーフィリピンコーポレーション（カランバ市）

（3）応対者

とりい ゆうじ
鳥居 裕治 社長

なかね まさお
中根 栄雄 副社長/CF0(最高財務責任者)

まつおか ますみ
松岡 真澄 副社長/CM0(最高製造責任者)

（4）愛知県側出席者

大村秀章知事

(5) 内容

大村知事は、エアコンやスマートキー等の自動車部品及びアクセサリーの生産拠点である、デンソーフィリピンコーポレーションを訪問しました。

大村知事は、「今回は、2027 年 5 月に愛知県名古屋市で年次総会が開催されるアジア開発銀行の本部や、外務省、貿易産業省、移住労働者省、経済企画開発省といった政府機関を訪問する。愛知県企業 74 社が進出して活発に活動し、日本国内で最多の約 47,000 人の方が在住されているフィリピンとの連携をさらに深めていきたいと考えている。」と述べました。

次に、鳥居社長からは、「この工場ではメータクラスターや最先端の対象物感知車間ソナーを生産し、国内外へ納入している。その中で、自動車部品製造で培った技術に応用し社会課題解決に向けた農業ビジネスを展開しており、pH 調整や肥料投与等を自動制御・管理できる自動栄養調整装置「Solwer」^{ソルワー}の開発を通じて農業のスマート化にも取り組んでいる。また、イバーン市において農場の運営や農夫養成学校を設立し、フィリピン国内のみならず海外でも活躍する農業の担い手を輩出しており、フィリピンの農家の生産性向上や人手不足の解消などに貢献をしている。」との説明がありました。

続いて大村知事は、メータクラスターやソナー等の生産を行っている工場を視察しました。工場内では生産に携わるスタッフが実際に製品を手にとって良品と不良品の違いを体感し、製品への理解を深める「DOJO (道場)」というエリアを視察しました。また、デンソーフィリピンコーポレーションが現地メーカーと共同で開発した、人には見分けが付きにくいソナーの色を自動で見分ける世界初のセンサーが稼働している様子も視察しました。他にも、工場内では、担当者の業務上の課題や悩みに対し、上司との対話だけでなく担当者同士でアイデアを出し合い解決していく仕組みが導入されていることや、工場の真横には生産現場での問題にシームレスかつタイムレスに対応するためのスマートファクトリーを設けていることについて説明を受けました。

その後は、工場スタッフの生活環境や労働環境、フィリピン人材の特長、今年 4 月に愛知県内に開設した「あいち外国人材受け入れサポートセンター」での外国人雇用に関する支援策など幅広い話題で懇談し、今後の両地域の協力可能性に期待を込めて意見交換を締めくくりました。



面談の様子



視察の様子①



視察の様子②



記念撮影
(左から松岡副社長、大村知事、
鳥居社長、中根副社長)

<デンソーフィリピンコーポレーション概要>

- (1) 所在地 フィリピン共和国 ラグナ州 カランバ市
- (2) 設立 1995 年
- (3) 従業員数 1,832 名
- (4) 売上金額 454 億円 (2024 年度)
- (5) 事業概要

- ・株式会社デンソーの子会社として、1995 年 3 月にラグナ州カランバ市にあるカーメルレイ工業団地に設立。
- ・メータクラスター、エアコン、ラジエーター、コンプレッサー、スマートキー、ソナーセンサーなど、さまざまな自動車部品を製造しているほか、ワイパーブレード、スパークプラグなどのアクセサリも取り扱っている。
- ・自動車部品製造で培った技術を応用し、フィリピンの社会課題解決に向けた農業ビジネスにも取り組んでおり、pH 調整や肥料投与等を自動制御・管理できる自動栄養調整装置「Auto-Dozer (Solwer)」の開発等を行っている。
- ・ラグナ州カランバにある工場の他、マニラ首都圏にそれら部品の設計などを行うデザインエンジニアリングセンターを設置している。

2 ブルーノ・カラスコ アジア開発銀行官房長との面談

(担当課：中小企業金融課)

(1) 日時

2025 年 8 月 28 日 (木) 午後 1 時 55 分から午後 3 時 15 分まで

(日本時間 8 月 28 日 (木) 午後 2 時 55 分から午後 4 時 15 分まで)

(2) 場所

アジア開発銀行 (ADB) 本部 (マニラ首都圏)

(3) 面談者

ブルーノ・カラスコ ADB 官房長

しみず しげお
清水 茂夫 ADB 日本理事

(4) 愛知県側出席者

大村秀章知事

(5) 内容

大村知事は、2027 年の第 60 回 ADB 年次総会が愛知・名古屋で開催されることを受け、ADB 本部を訪問し、カラスコ ADB 官房長及び清水 ADB 日本理事と面談しました。

大村知事は、2027 年の第 60 回 ADB 年次総会について、愛知・名古屋での開催が決定したことに対して感謝を伝えるとともに、「年次総会に向けて地域一丸となって開催を支援するため、第 60 回アジア開発銀行年次総会愛知・名古屋支援実行委員会を設立し、視察団の受け入れやロゴマーク作成などによる機運醸成などの取組を展開するとともに、2026 年 5 月のウズベキスタンでの第 59 回 ADB 年次総会で、次回開催地としてブース出展やイベント開催等を通じて、2027 年の開催への期待を高めていく。」と抱負を述べました。また、「2026 年 9 月・10 月のアジア競技大会・アジアパラ競技大会、2027 年の第 60 回 ADB 年次総会と 2 年連続での国際的に注目を集めるイベント・会議を通じて、アジア各国との結びつきが強化される大きなチャンスとしたい。」と伝えました。

次に、年次総会を担当するカラスコ ADB 官房長から、「第 60 回 ADB 年次総会が産業、テクノロジー、文化などあらゆる側面で特筆すべき特徴をもつ愛知・名古屋での開催が決定したことは、非常に喜ばしい。」とコメントがありました。また、「2026 年早々に愛知県を訪問したいと考えており、今から楽しみにしている。」と話しました。

これに対し、大村知事は、「来県を歓迎したい。桜の美しい時期にお迎えできると大変うれしい。」と応じました。

続いて、大村知事は、ADB 本部における日本政府の代表である清水 ADB 日本理事と面談しました。

始めに、大村知事から第 60 回 ADB 年次総会の開催が愛知・名古屋に決定したことについて御礼を申し上げるとともに、「この 7 月に第 60 回アジア開発銀行年次総会愛知・名古屋支援実行委員会を設立し、本実行委員会を中心に年次総会の準備を着実に進めている。」と説明しました。さらに、「2026 年にウズベキスタンで開催される第 59 回 ADB 年次総会でのブース出展やイベント開催を通じて、2027 年の ADB 年次総会の開催

に向けて機運を醸成していく。」と述べました。

これに対し、清水 ADB 日本理事から、「第 60 回 ADB 年次総会の愛知・名古屋での開催を歓迎する。また、実行委員会を設立して御準備いただけているということを伺い、大変心強く感じている。60 回目という節目を愛知・名古屋で迎えらることは大変喜ばしい。」とコメントがありました。続けて、フィリピンの人材について、「フィリピンは介護人材を始めとして人的資源が豊富であり、日本人と似た価値観や生活様式を持っているため、これからも日本とフィリピンの親交が深まることを期待している。」とコメントがありました。

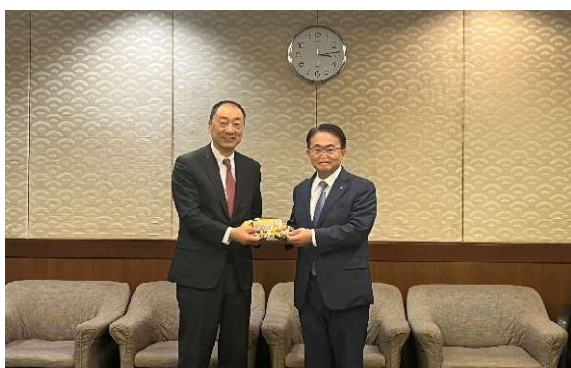
これに対し、大村知事は「第 60 回 ADB 年次総会の成功へ向け、名古屋市・経済団体等とともにしっかりと準備を進めてまいりたい。引き続き、お力添えを賜りたい。」と述べ、面談を締めくくりました。



カラスコ ADB 官房長との面談の様子



カラスコ ADB 官房長との記念撮影



清水 ADB 日本理事との記念撮影

＜アジア開発銀行（ADB）概要＞

（１）本部所在地 マニラ首都圏

（２）設 立 1966 年

（３）総 裁 ^{かんだまさと} 神田真人

（４）概 要

- ・アジア・太平洋地域における経済成長及び経済協力を助長し、開発途上加盟国の経済発展に貢献することを目的とした国際開発金融機関。69 の国・地域が加盟する。
- ・年次総会は、加盟する国・地域の財務大臣及び中央銀行総裁等が年に一度会合し、アジア・太平洋地域が直面する開発上の問題や議題について議論する場。例年５月上旬に開催され、3,000 人～5,000 人程度が参加する。

＜第 60 回アジア開発銀行年次総会の概要＞

（１）開催期間

2027 年 5 月 2 日（日）から 5 月 5 日（水・祝）までの 4 日間（関連会議を含む）

（２）開催場所（想定）

名古屋国際会議場及び名古屋市内ホテル等

（３）出席者

各国財務大臣、中央銀行総裁、民間金融機関関係者、NGO、報道機関関係者等

3 カルロス・アバド・サントス経済企画開発省地域開発グループ次官との面談

（担当課：国際課）

（１）日時

2025 年 8 月 28 日（木）午後 3 時 45 分から午後 4 時 25 分まで

（日本時間 8 月 28 日（木）午後 4 時 45 分から午後 5 時 25 分まで）

（２）場所

経済企画開発省（マンドルーヨン市）

（３）面談者

カルロス・アバド・サントス経済企画開発省地域開発グループ次官

（４）愛知県側出席者

大村秀章知事

（５）内容

大村知事は、経済企画開発省において、サントス経済企画開発省地域開発グループ次官と面談しました。

大村知事は、「愛知県には、日本国内で最多の約 47,000 人のフィリピン人が在住され、愛知の発展に貢献されている。2019 年 12 月には名古屋に総領事館が開設されたほか、愛知県が今年 4 月に『あいち外国人材受入サポートセンター』を設置し、外国人材の雇用に関する支援を進めている。愛知県には、全国で最も大きいフィリピン人コミュニティが存在し、フィリピンの皆様にとって日本で最も住みよい場所になったと言える。また、愛知県からフィリピンには 74 社が進出しており、活発にビジネスを

行っている。このように貴国との間には深い繋がりがある。」と発言しました。

これに対し、サントス経済企画開発省地域開発グループ次官から、「日頃から、日本政府には ODA 事業を中心に支援をいただいております、感謝しています。国内のインフラの整備には日本からのサポートで予算を賄っており、最近では、特にイノベーションの強化に力を入れている。愛知県には多くのフィリピン人労働者が在住しているため、愛知県によるサポート体制はとてもありがたく思っている。また、フィリピンには愛知県から 70 社以上の企業が進出し、フィリピンの産業の発展に貢献していただいております、感謝する。」と発言がありました。

また、大村知事は、ジブリパークや STATION Ai、今年 7 月にオープンした世界トップレベルのアリーナである IG アリーナについて PR するとともに、「愛知県では 2026 年にアジア競技大会・アジアパラ競技大会が開催され、2027 年には第 60 回アジア開発銀行年次総会が開催される予定である。これを機に、今後も多くのフィリピンの方々に愛知県を訪問いただき、貴国との関係をより一層深めていきたい。」と発言しました。

サントス経済企画開発省地域開発グループ次官からは、「来年のアジア競技大会・アジアパラ競技大会では、特にボクシングと体操を楽しみにしている。大会に向けての準備は大変だと思うが、そこにかかる努力とリソースには感服する。次の年にはアジア開発銀行年次総会が開催されるということで、愛知県で行われる二つイベントの成功を祈っている。今後も、愛知県とフィリピンによる二国間の対話を継続していきたい。」と発言があり、今後も両国の発展に向けて協力していくことを確認しました。



サントス経済企画開発省地域開発グループ
次官との面談の様子



記念撮影

フィリピン渡航日程の概要（予定）

2025 年 8 月 27 日（水）～ 8 月 30 日（土）：2 泊 4 日

日程 (現地時間)		主な行事	宿泊地	行事結果 配付予定 (日本時間)
8 / 27 (水)	13:05 16:35	中部国際空港発 (PR437) ニノイ・アキノ国際空港着	マニラ市	—
8 / 28 (木)	9:15 09:30 13:55 14:00 15:45	デンソーフィリピン訪問 アジア開発銀行本部訪問 経済企画開発省訪問	マニラ市	8 / 29 (金) 14:00 頃
8 / 29 (金)	10:00 11:00 14:00 23:25	外務省訪問 貿易産業大臣との面談、MOU 締結式 移住労働者省訪問 ニノイ・アキノ国際空港発 (JL78)	機内	8 / 30 (土) 14:00 頃
8 / 30 (土)	04:40	羽田空港着	—	—

現地時間は以下の通りです。

・フィリピン 日本時間－1 時間

※日程については、調整中であり変更となる可能性があります。